

○各区の独自アンケート結果

- ・都島区.....P187
- ・港区.....P211
- ・天王寺区.....P227
- ・東成区.....P228
- ・生野区.....P251
- ・旭区.....P254
- ・城東区.....P261
- ・鶴見区.....P262

学校選択制・中学校給食アンケート結果 概要

大阪市では、就学すべき小・中学校について、区長があらかじめ保護者の意見を聴取し、その意見を踏まえて学校を指定する小・中学校の「学校選択制」の具体化や「中学校給食」の実施に向け、検討を進めています。

都島区役所では、区民の皆様から幅広くご意見を頂戴し、集約するため、5月に学校教育フォーラムを開催し、会場からのご意見・ご質問にお答えするとともにアンケートをお願いし、また、区民モニター、保護者の方々のご協力を得て、アンケートをお願いしました。

このたび、集計結果をとりまとめましたので、ここに概要をお知らせします。

なお、「学校選択制」については、本年4月より学識経験者・保護者・地域・校長代表や公募した市民の方々などから構成される教育委員会の熟議『学校選択制』で、制度内容、メリットや課題への対応策などの議論が行われており、今後、アンケートで頂いたご意見と「熟議」での議論を踏まえ、「中学校給食」とあわせて区長が秋以降に方向性を決定する予定です。

最後に回答にご協力を頂きました区民の皆様、学校・施設関係者の方々に厚くお礼申しあげます。

1. 各アンケートの結果

(1) 学校教育フォーラムアンケート

- ・ 都島区学校教育フォーラムの来場者 128 人の方々にアンケートを実施しました。回答数は 109 件、回答率は 85%でした。
- ・ 区民モニター、保護者アンケートと比較すると母数は少なくなりますが、年齢層の比率では 60 歳以上が 35%、次に 40 歳代が 27%となっています。
- ・ 学校選択制については、「小学校・中学校とも賛成」が 24%、「中学校での実施は賛成」が 18%、（あわせると 42%）となっています。「実施に反対」は 46%です。
- ・ 賛成する理由としては、複数回答のうち、65%の方が「子どもの個性や希望に合った学校が選択できると思う」をあげています。それ以外の理由はほぼ同じ割合となっています。
- ・ 反対する理由としては、「子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組がうまくいかなくなる懸念があると思うから」が最も多く 79%、「学校の施設や保護者間の評判等で学校が選ばれ、児童生徒数がかたよる恐れがあるから」も 64%の方があげています。
- ・ 賛成の場合の導入方法については、小学校は「自由選択制」が 39%、「隣接区域選択制」が 39%と同じで、中学校では「自由選択制」が 44%、「隣接区域選択制」が 26%と、前者が上回っています。

- ・ 中学校給食については、「全員が学校給食を食べる」が55%、「学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ」が32%となっており、無回答・不明も13%あります。
- ・ 最後に自由記述で、学校選択制、中学校給食についてご意見をお伺いしたところ、学校選択制へのご意見が約49件、中学校給食へのご意見が約33件ありました。その中で、アレルギーについて6件、量の過不足について5件、給食費の未払問題について2件のご意見を頂いています。

(2) 区民モニターアンケート

- ・ 区民モニター（公募196人、無作為抽出257人、計453人）を対象に、郵送、インターネットによりアンケートを実施しました。回答数は398件、回答率は88%でした。回答者の年齢層は、60歳以上が37%と比較的高齢者が多くなっています。
- ・ 学校選択制については、「小学校・中学校とも賛成」が31%、「中学校での実施は賛成」が27%（あわせると58%）となっています。「実施に反対」は31%です。
- ・ 賛成する理由としては、複数回答のうち、63%の方が「子どもの個性や希望に合った学校が選択できると思う」をあげています。それ以外の理由は、概ね同じ割合となっています。
- ・ 反対する理由としては、「学校の施設や保護者間の評判等で学校が選ばれ、児童生徒数がかたよる恐れがあるから」が58%、「子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組がうまくいかなくなる懸念があると思うから」が55%となっており、これら2つの理由が比較的多くなっています。
- ・ 賛成の場合の導入方法については、小学校は「自由選択制」が43%、「隣接区域選択制」が42%とほぼ拮抗しています。一方、中学校では「自由選択制」が58%、「隣接区域選択制」が25%と前者が後者を2倍以上、上回っています。
- ・ 中学校給食については、「全員が学校給食を食べる」が61%、「学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ」が37%となっています。
- ・ 自由記述で、学校選択制、中学校給食についてご意見をお伺いしたところ、学校選択制へのご意見が約90件、中学校給食へのご意見が約180件ありました。その中で、給食費の未払問題について37件、アレルギーについて10件のご意見を頂いています。

(3) 保護者アンケート（保育所、幼稚園、小学校）

- ・ 区内の保育所、幼稚園、小学校のご協力を頂き、児童（7,458人）を通じて保護者の方々にアンケートを実施しました。回答数は4,497件、回答率は60%でした。
- ・ 回答者の年齢層は30歳代が54%、40歳代が37%となっています。

- ・ 学校選択制については、「小学校・中学校とも賛成」が30%、「中学校での実施は賛成」が21%、（あわせると51%）となっています。「実施に反対」は34%でした。
- ・ 賛成する理由としては、複数回答のうち、68%の方が「子どもの個性や希望に合った学校が選択できると思う」をあげており最も多く、それ以外の理由はほぼ同じ30%台となっています。
- ・ 反対する理由としては、「学校の施設や保護者間の評判等で学校が選ばれ、児童生徒数がかたよる恐れがあるから」が最も多く65%、次いで「子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組がうまくいかなくなる懸念があると思うから」が59%で、その他2つの理由はほぼ同じ割合となっています。
- ・ 賛成の場合の導入方法については、小学校は「自由選択制」が44%、「隣接区域選択制」が35%と前者が上回っており、中学校では「自由選択制」が52%で、「隣接区域選択制」26%の2倍近くになっています。
- ・ 中学校給食については、「全員が学校給食を食べる」が80%、「学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ」が17%となっています。
- ・ 自由記述で、学校選択制、中学校給食についてご意見をお伺いしたところ、学校選択制へのご意見が約590件、中学校給食へのご意見が約1240件ありました。その中で、給食費の未払問題について約250件、アレルギーについて約130件のご意見を頂いています。

2. 各アンケート間の比較

- ・ 「学校選択制」については、区民モニターアンケートと保護者アンケートでは、回答者の年齢層は異なるものの、実施への賛成・反対の比率が比較的等しくなっています。
- ・ 一方、学校教育フォーラムアンケートでは、「実施に反対」が小学校・中学校ともに賛成を上回っています。
- ・ 賛成する理由としては、いずれのアンケートでも、「子どもの個性や希望に合った学校が選択できると思う」が他の3つの理由に対して多く、反対する理由としては、「学校の施設や保護者間の評判等で学校が選ばれ、児童生徒数がかたよる恐れがあるから」と「子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組がうまくいかなくなる懸念があると思うから」が他の2つの理由よりも多くなっています。
- ・ 賛成の場合の導入方法については、区民モニターアンケートとフォーラムアンケートがほぼ同じなのに対し、保護者アンケートでは、中学校だけでなく、小学校でも「自由選択制」と回答される割合が高くなっています。
- ・ 「中学校給食」については、保護者アンケートでは「全員が学校給食を食べる」が80%と多い一方、区民モニターとフォーラムアンケートでは、いずれも6割程度となっています。

学校選択制と中学校給食についてアンケート結果

調査日 回答者数 回答率	学校教育フォーラム H24/05/13		区民モニター H24/05/11-05/21		保護者アンケート H24/05/15-05/末		合計	
	人	比率	人	比率	人	比率	人	比率
質問1 おびたの年齢、居住地などについてお答えください。	(109)	85.20%	(398)	87.80%	(4,497)	60.20%	(5,004)	60.99%
【年齢】								
① 18歳未満	0	0.0%	0	0.0%	96	2.1%	96	1.9%
② 19歳～29歳	5	4.6%	31	7.8%	211	4.7%	247	5.0%
③ 30歳～39歳	21	19.3%	75	18.8%	2,572	57.3%	2,900	58.4%
④ 40歳～49歳	15	13.8%	68	17.1%	1,572	35.0%	1,790	35.7%
⑤ 50歳～59歳	15	13.8%	68	17.1%	65	1.4%	142	2.8%
⑥ 60歳以上	38	34.9%	147	36.9%	18	0.4%	203	4.1%
⑦ 無回答					12	0.3%	12	0.2%
【居住地】								
① 区内	96	88.1%	385	96.5%	4,105	91.3%	4,597	91.9%
② 区外	11	10.1%	3	0.8%	152	3.4%	166	3.3%
③ 無回答	2	1.8%	0	0.0%	239	5.3%	241	4.8%
【子どもとの関係(あてはまるものはいくつでも記入してください)】								
① 小学生の保護者	29	26.6%	37	9.3%	3,418	76.0%	3,494	69.8%
② 中学生の保護者	16	14.7%	19	4.8%	823	18.3%	858	17.1%
③ 小学生の子どもの(幼稚園、保育園等)の保護者	30	27.5%	61	15.3%	2,165	48.1%	2,256	45.1%
④ 中学校の子どもの(幼稚園、保育園等)の保護者	34	31.2%	179	45.0%	8	0.2%	221	4.4%
⑤ 地域関係者	14	12.8%	126	31.7%	45	1.0%	185	3.7%
⑥ その他	6	5.5%	13	3.3%	10	0.2%	29	0.6%
⑦ 無回答								
質問2 学校選択制の賛成について、ご意見を伺います。	(109)		(398)		(4,497)		(5,004)	
① 小中学校とも学校選択制の賛成に賛成である	25	23.8%	122	30.7%	1,350	30.0%	1,498	29.9%
② 小中学校での賛成に賛成であるが、中学校での賛成は反対である	0	0.0%	5	1.3%	50	1.1%	55	1.1%
③ 小中学校での賛成に賛成であるが、小学校での賛成は反対である	20	18.3%	109	27.4%	935	20.8%	1,064	21.3%
④ 学校選択制の賛成に反対である	50	45.8%	125	31.4%	1,534	34.1%	1,709	34.2%
⑤ わからない	7	6.4%	29	7.3%	519	11.6%	555	11.1%
⑥ その他	3	2.8%	3	0.8%	49	1.1%	55	1.1%
⑦ 無回答・不明	3	2.8%	5	1.3%	60	1.3%	68	1.4%
質問3 質問2で、②③④にチェックされた方にお伺いします。 賛成する理由は次の理由(複数選択可)より、どの理由が最も多いか、安心だから ① 子どもの個性や才能に合わせて学校が選択できると思うから ② 選択することによって学校への関心や積極性が高まると思うから ③ 学校の特色づくりや個性化への取組、情報発信が進むと思うから ④ その他	(46)		(236)		(2,395)		(2,617)	
① 安心だから	22	47.8%	88	37.3%	845	35.3%	955	36.5%
② 子どもの個性や才能に合わせて学校が選択できると思うから	30	65.2%	148	62.7%	1,593	66.2%	1,771	67.7%
③ 選択することによって学校への関心や積極性が高まると思うから	22	47.8%	92	38.0%	701	29.3%	815	31.1%
④ 学校の特色づくりや個性化への取組、情報発信が進むと思うから	21	45.7%	76	32.2%	744	31.5%	841	32.1%
⑤ その他	5	10.9%	12	5.1%	140	6.0%	157	6.0%
⑥ 無回答	3	6.5%	2	0.8%	30	1.3%	35	1.3%
質問4 質問2で、②③④にチェックされた方にお伺いします。 反対する理由は次の理由(複数選択可)より、どの理由が最も多いか、 ① 学校の施設や設備等が劣るから ② 学校の施設や設備等が劣るから ③ 学校の施設や設備等が劣るから ④ 子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組が思うように進んでいないから ⑤ その他	(70)		(339)		(2,519)		(2,828)	
① 学校の施設や設備等が劣るから	39	55.7%	112	46.9%	1,242	49.3%	1,393	49.3%
② 学校の施設や設備等が劣るから	37	52.9%	101	42.3%	1,128	44.8%	1,266	44.8%
③ 学校の施設や設備等が劣るから	45	64.3%	138	57.7%	1,646	65.3%	1,829	64.7%
④ 子どもの守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組が思うように進んでいないから	55	78.6%	131	54.8%	1,495	59.3%	1,681	59.4%
⑤ その他	15	21.4%	23	9.6%	191	7.6%	229	8.1%
⑥ 無回答	10	14.3%	12	5.0%	141	5.6%	163	5.8%
質問5 質問2で、①②にチェックされた方にお伺いします。 小学校では、どのような学校選択制を導入するのが良いと思いますか。 ① 自由選択制 ② 隣接区選択制 ③ その他	(26)		(127)		(1,400)		(1,553)	
① 自由選択制	10	38.5%	54	42.5%	609	43.5%	673	43.3%
② 隣接区選択制	2	7.7%	15	11.8%	141	10.1%	158	10.2%
③ その他	0	0.0%	53	41.7%	493	35.2%	556	35.8%
④ 無回答・不明	4	15.4%	5	3.9%	8	0.6%	8	0.5%
質問6 質問2で、①②にチェックされた方にお伺いします。 中学校では、どのような学校選択制を導入するのが良いと思いますか。 ① 自由選択制 ② プロントク選択制 ③ 隣接区選択制 ④ その他	(46)		(231)		(2,385)		(2,562)	
① 自由選択制	20	43.5%	134	58.0%	1,736	72.8%	1,930	75.3%
② プロントク選択制	12	26.1%	57	24.7%	568	23.8%	637	24.8%
③ 隣接区選択制	1	2.2%	0	0.0%	10	0.4%	11	0.4%
④ その他	7	15.2%	14	6.1%	231	9.7%	252	9.8%
⑤ 無回答・不明								
質問7 中学校給食を委託される場合、次のどちらがよいと思われるか。 ① 全員が学校給食を食べる ② 学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ ③ 無回答・不明	(109)		(398)		(4,497)		(5,004)	
① 全員が学校給食を食べる	80	55.0%	242	60.8%	3,576	79.5%	3,878	77.50%
② 学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ	35	32.1%	149	37.4%	783	17.4%	967	19.32%
③ 無回答・不明	14	12.8%	7	1.8%	138	3.1%	159	3.18%

複数回答方法の違いにより、区民モニター結果報告書の割合と異なる場合があります。

都島区区民モニターアンケート結果
第1回 学校選択制と中学校給食について



平成24年6月
大阪市都島区役所

1 調査の概要

(1) 調査の目的

大阪市では、就学すべき小・中学校について、区長があらかじめ保護者の意見を聴取し、その意見を踏まえて学校を指定する小・中学校の「学校選択制」の具体化や「中学校給食」の実施に向け、検討を進めています。

都島区役所では、区民の皆様から幅広くご意見を頂戴し、集約するため、区民モニターアンケートを実施しました。

なお、同様のアンケートを5月に開催した都島区学校教育フォーラムの参加者、区内の保育所・幼稚園・小学校の保護者の方々を対象に実施しております。

(2) 調査の実施状況

- ① 調査期間：平成24年5月1日（火）～平成24年5月21日（月）
- ② 方 法：郵送及び電子申請アンケートシステム
- ③ 対 象：区民モニター登録者 453人
- ④ 回 答 数：398人
- ⑤ 回 答 率：87.8%

	区民モニター数						回答者数					
	男		女		計		男		女		計	
計	207	45.7%	246	54.3%	453	100.0%	180	39.7%	218	48.1%	398	87.8%
公募	75	16.6%	121	26.7%	196	43.3%	68	15.0%	115	25.4%	183	40.4%
抽出※	132	29.1%	125	27.6%	257	56.7%	112	24.7%	103	22.7%	215	47.4%
10代	1	0.5%	2	0.8%	3	0.7%	1	0.6%	2	0.9%	3	0.8%
20代	17	8.2%	18	7.3%	35	7.7%	15	8.3%	13	6.0%	28	7.0%
30代	34	16.4%	55	22.4%	89	19.6%	30	16.7%	47	21.6%	77	19.3%
40代	36	17.4%	56	22.8%	92	20.3%	25	13.9%	50	22.9%	75	18.8%
50代	39	18.9%	39	15.8%	78	17.2%	31	17.2%	37	17.0%	68	17.1%
60代	40	19.3%	46	18.7%	86	19.0%	38	21.1%	43	19.7%	81	20.4%
70代以上	40	19.3%	30	12.2%	70	15.5%	40	22.2%	26	11.9%	66	16.6%

※ 住民基本台帳から無作為に抽出した区民のうち、承諾を頂いた方

2 調査結果

問1. 次のいずれかで、あてはまるものはいくつでもチェックしてください（複数回答可）（n* = 398）

※ 標本数

① 小学生の保護者	37人 (9.3%)
② 中学生の保護者	19人 (4.8%)
③ 就学前の子ども（幼稚園、保育所等）の保護者	61人 (15.3%)
④ 地域関係者	179人 (45.0%)
⑤ その他	126人 (31.7%)
無回答	13人 (3.3%)

問2. 学校選択制の実施について、ご意見をお伺いします。（n = 398）

① 小中学校とも学校選択制の実施に賛成である	122人 (30.7%)
② 小学校での実施に賛成であるが、中学校での実施は反対である	5人 (1.3%)
③ 中学校での実施は賛成であるが、小学校での実施は反対である	109人 (27.4%)
④ 学校選択制の実施に反対である	125人 (31.4%)
⑤ わからない	29人 (7.3%)
⑥ その他	3人 (0.7%)
無回答・不明	5人 (1.2%)

問3. 問2で、①②③と答えた方にお伺いします。

賛成する理由は次のうちどれでしょうか。（複数回答可）（n = 236）

① 区域外に近い学校があり、通学の負担が少なく、安心だから	88人 (37.3%)
② 子どもの個性や希望にあった学校が選択できると思うから	148人 (62.7%)
③ 選択することで学校への関心や積極的に関わろうとする意識を持てるから	92人 (39.0%)
④ 学校の特色づくりや活性化への取組、情報発信が進むと思うから	76人 (32.2%)
⑤ その他	12人 (5.1%)
無回答・不明	2人 (0.8%)

問4. 問2で、②③④と答えた方にお伺いします。

反対される理由は次のうちどれでしょうか。（複数回答可）（n = 239）

① 通学距離が遠距離になり、通学の安全性に不安が生じるから	112人 (46.9%)
② 学校間の競争で格差が生じ、序列化が進む恐れがあると思うから	101人 (42.3%)
③ 学校の施設や保護者間の評判等で学校が選ばれ、児童生徒数がかたよる恐れがあるから	138人 (57.7%)
④ 子どもの見守りや防災訓練など、学校と地域が連携した取組がうまくいかなくなる懸念があると思うから	131人 (54.8%)
⑤ その他	23人 (9.6%)
無回答・不明	12人 (5.0%)

問5. 問2で、①②と答えた方にお伺いします。

小学校では、どのような学校選択制を導入するのがよいと思われましたか。(n = 127)

① 自由選択制	54人 (42.5%)
② ブロック選択制	15人 (11.8%)
③ 隣接区選択制	53人 (41.8%)
④ その他	0人 (0%)
無回答・不明	5人 (3.9%)

【上記を選んだ理由】

① 自由選択制

- ・ どうせ選択できるのであれば、何の制限もなく自由に選択されるべきだから。
- ・ 家の事情や子どもの個性などに合わせて保護者や子ども本人にも選ぶ権利がある方がよいと思うので。
- ・ 保護者、生徒の責任で考えたらよい。選択肢は多い方がよい。
- ・ 私学の小学校へ行っている子どもとかは自由に区域外へ通学しているので、安全面で親が責任持てれば自由選択制で良いのではと思います。
- ・ 先生たちの意識が高まるのでは。

② ブロック選択制

- ・ 一定の範囲で選べる所からはじめてゆくゆくは完全自由にと 생각합니다。

③ 隣接区選択制

- ・ 小学生の場合、あまりに遠方では不安になる。
- ・ 各種事件や交通事故等を考慮すると小学生は通学距離が少ない方がよい。
- ・ 選択制にしても安心できる距離じゃないと困ると思う。小学生なら特にすぐ迎えに行ける、すぐ帰宅できるのは重要だと思う。
- ・ 遠方だと通学時安全に不安があるし、災害時もすぐに帰れないのは怖い。友人も離れてしまうと遊ぶ場所が家から遠くなる可能性がある。
- ・ 基本的には従来の学区制で良いと思っています。しかし、自宅マンションから一番近い小学校が学区からはずれており、多少融通が利けば良いと思いました。また、災害時の避難場所も、指定されているのは一番近い小学校ではないので、それも問題があると思っています。

問6. 問2で、①③と答えた方にお伺いします。

中学校では、どのような学校選択制を導入するのが良いと思われましたか。(n = 231)

① 自由選択制	134人 (58.0%)
② ブロック選択制	26人 (11.2%)
③ 隣接区選択制	57人 (24.7%)
④ その他	0人 (0%)
無回答・不明	14人 (6.1%)

【上記を選んだ理由】

① 自由選択制

- ・ 自立心が出るころだし、自分の将来を考えるいい機会になると思うから。
- ・ 中学生だと自分の意見も持っていると思いますし、隣接区域選択だと現状とあまり変わらない気がします。
- ・ 親と子どもが学校を選ぶことを話し合える年齢になっているのではないかと思えるので、学校を自由に選択できる方が望ましいと思います。

- ・ 中学はこれから先、高校大学と見据えるのに大事なステップであると思う。その為、より自分の希望に向けた学校を選べるのは良いことだと思う。
- ・ 中学校受験で、私立の学校に電車通学する子もいるので、自分が興味のある学校を選んでよいと思う。
- ・ 小学校では通学距離等の不安もあるが中学進学ではバス等にも乗車することも可能だと思うので、自由に選択できるのは子どもにとって良い事なのではと思う。
- ・ 中学になればある程度の距離はあっても良い。ただし、距離に応じて自転車通学を認めてほしい。
(都島区は自転車がないと不便な地域)
- ・ 中学はクラブ活動も盛んであり、電車通学してでも子に合う部活動をしている学校へ通わせたいから。
- ・ 部活や進学などある程度分野別の特色を出していくことを目的として選択制を導入すれば、学生も教員も同じ目的に向かって前向きになれる気がする。
- ・ 個人の能力(勉強・スポーツ)を専門的に学ぶ事が出来、才能を伸ばすことができる。外国でも実施している国あり、1年間在住した時、日本も必要と感じた。
- ・ 中学生は不安定な時期であり、小学校で人間関係等に問題が生じた場合、必ずしも区域の中学校に進むのが望ましいとはいえない。また、自我、自覚も出てくるので、自分にあった学校を選ぶ選択肢があったらいいと思うから。
- ・ 「どこでどう学ぶか」は親子の話し合いの上で自由に決めるのが良いのでは?通学についても自己責任とすべき。また生徒の集まらない学校については、魅力を高めるべく努力すべき。
- ・ 教職員に教育に対する職責が芽生え、文武両道等特色のある学校づくりで活性化につながる。

② ブロック選択制

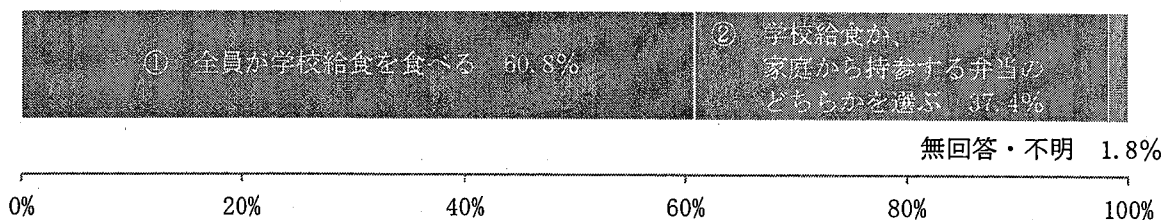
- ・ ブロック制だとある程度の競争も起こり、また、極端な偏りも防げそうだから。
- ・ 都島区内には良い学校が多いと思うので隣接区にわざわざ行く事もないと思うし、自由すぎても格差が生まれると思うため。

③ 隣接区選択制

- ・ 通学路が遠いと子どもに負担。義務教育で全員が中学に行かなければならないのだから、完全に自由にする必要がない。
- ・ 基本的に家から近く学校のほうが地域との連携が取れるから。
- ・ 近所づき合いが大事だと思うからです。みんな何となく顔を知っているのです。
- ・ 中学生ともなれば近くでなくてもとも思いますが、近隣で選ぶというのは悪くないと考えます。
- ・ 義務教育の範囲なのでそんなに学校差はないと感じるから。

問7. 中学校給食を実施される場合、次のどちらが良いと思われますか。(n=398)

① 全員が学校給食を食べる	242人 (60.8%)
② 学校給食か、家庭から持参する弁当のどちらかを選ぶ	149人 (37.4%)
無回答・不明	7人 (1.8%)



問8. 学校選択制、中学校給食についてご意見があれば、ご記入ください。

【学校選択制について】（主なもの）

（導入に賛成 など）

- ・ 現状でも他の中学に行きたくて引越しをされる方がおられるので、選択制を導入し、個性を伸ばせる教育現場にした方がよいと思います。ただし、大半の方は現状の校区の中学に行くと思います。
- ・ 授業の進め方、宿題の量等学校によってかなりちがうと聞くので、将来的な受験などを考えて、不満を感じながら通わせるよりも、より希望に近い学校を選んで通う方が幸せだと思います。
- ・ 特色のある学校が増え、個人の特色もより生かせるようにすべき。より近くの学校へ通えないという不合理をなくす。中心サッカー校・野球校・パソコン校・英語校・文学校など多種になれば楽しい。
- ・ 学校は自由選択にしても皆結局一番家から近い場所を選ぶと思います。そうでない場合は多分、家庭の事情やいじめの問題があると思うので、可能な限り自由に選ばせてあげればよいと思います。
- ・ 学校や給食も選択の自由があって良いと思うが、それによるいじめや差別などないように慎重に進めて欲しいと思います。先生の数を増やすなど。小学校間でスポーツ大会など各校の特色をみる機会など多くあると中学入学時自由選択の意味があると思います。小学生はあまり広範囲を遊び場にしない方が親としては安心です。最近車の事故も多く、スクールゾーンをもうけるなど自治体の協力も含めて「安全」第一で行って頂きたいです。
- ・ 学校選択制には賛成だが、学校格差の出るのが心配。特に小学校では、自宅よりの一定の距離内に限る等なんらかの制限が必要だと思う。
- ・ 学校選択制が絶対に良いと思っている訳ではないです。でも、今の制度で行き詰まっているなら、試す価値はあると思います。

（中学校での実施は賛成）

- ・ 学校選択制は中学校は賛成。小学校は通学上無理があります。
- ・ 保育園、幼稚園を卒園して小学校へ入学する時は、不安を除くため生活している地域での入学がいいと思う。中高学年になれば様子もわかってくるので選択も可能かと思うけれど。
- ・ 小学生の間は通学の安全、近所の子どもの付き合い、保護者のコミュニティが大切だと思います。中学校の選択制については、現行の公立高校での多用な進路、教科の選択を考え、その入口である中学校も選択できた方がよいと思いますので。

（導入に反対 など）

- ・ 学校選択制について、同じ学校に行っているとその保護者の方の顔もわかり、何かあった時お互いに連絡がとりあえる可能性が高く安心感があります。近所の人も今以上に知らない人が多くなりそう。安全面で不安です。
- ・ 学校選択制に反対なのはせめて中学生くらいまでは同じ町内会から同じ学校で一緒に勉強するのが良いと思います。そうでなくてもとなり近所が疎遠になりがちな現在、学校がまちまちであれば町内会で一緒に遊ぶ機会も少なくなり、子どもの時から顔を合わす機会が少なくなれば同じ年代でも同窓の親しみがなくなると思います。
- ・ 学校選択制についてですが、私は基本選択制には反対で、地域の学校に皆が通うのが良いと思います。「いじめ」などの理由でその学校に通いたくない事情を持った子どもが他の学校を選択肢し、転校などがスムーズにできるようなシステムを作るのが必要だと思います。ですので、基本固定で一部事情がある場合のみの選択制の導入が良いと思います。
- ・ 情報量の多い昨今の生活は何事も選択肢の多い日々です。古い考えであるかと思いますが、せめて小中学校は選択をする責任を軽くしてやり、勉学に集中させてやりたい。子供にとって迷いは心の負担になるかと考えます。
- ・ 公立学校の場合、特色をもたせた学校作りをしても、教師の異動があります。その時々在校される先生方の力量によって、特色が変化するでしょう。教師の資質・力量が問われるのは現在も同じでしょう。まず、今のままでこの学校においても基礎学力は身につけます！ということが大切と考えています。
- ・ 少子化が進む中で学校運営を計画的に作り上げる為には、あまり流動的な状況になるのは良くないかと思っています。地域性、独自性を考え、長期的には学校の“色”を作りあげて欲しいと思います。

(その他)

- ・ 学校選択制については、実際やってみないとわからない事が多く、新聞等ですでに導入された自治体の話など読むと、問題点が様々あるので、性急に事を進めず、もっと議論した方がよいと思う。
- ・ 学校選択制については、実施のメリットがあるのか？という疑問がわきます。確かに学区外の学校の方が近いのに・・・という事はあるとは思いますが・・・一度やってみてもいいとは思いますが、正直、小中学生の保護者はとても悩まされるのではないのでしょうか（学校選択制が決定すれば）。
- ・ 学校選択制に関しては、奥深くまで考える必要がある。資料を見ていると、どちらもメリット・デメリットが両方とも浅いところしか見えていないと思うから。

【学校給食について】（主なもの）

(全員給食がよい～保護者の負担軽減 など)

- ・ 両親が共働きであれば、給食制はすごく助かる制度だと思う。アレルギー対策がどこまで出来るかが問題だと思う。
- ・ 中学校給食の導入、ぜひお願いします。お弁当は保護者の負担もありますが、毎回同じようなお弁当になり、栄養バランスがかたよってしまいます。
- ・ 給食については、今働いている主婦も多いと思うので、いいと思います（お弁当というお母さん手作りの思い出がないのは少しさみしい気もするので、週に一度お弁当の日というのもいいのでは？と感じます。）。
- ・ 中学も給食を導入して頂いたら毎日の朝の10分、20分がどれだけ貴重な時間か保護者も大変助かると思います。是非とも検討をお願いします。
- ・ 少子化対策として、保護者の育児負担の軽減が必要。中学校の全員給食化はその一助になると思う。

(全員給食がよい～栄養面 など)

- ・ 小学校と中学生の子供がいます。小学生はお昼にバランスよく食べて、中学になると弁当になり、毎日バランスを考えつつも、忙しさもありなかなかむずかしいと思っています。家庭環境もいろいろなので、みんながバランスよく給食を食べれたらよいと思います。
- ・ 給食は選択制にすると負担の関係などで、結局栄養のない買ってきたものにする家庭も出てくると思います。また子どもたちは栄養が偏っていても好きなものを食べたいと思うものなので、選択制にすると給食を避ける子も多いと思います。きっちりと全員、選択なしで給食を実施してほしいです。

(全員給食がよい～食育が進む、一体感がある など)

- ・ 同じ釜の飯を食うことで、本当の意味で「食べる」が実現する。コミュニケーションがとれてこそ、もくもくと一人で弁当を食べるのは「食べる」ことにならない。
- ・ 中学校給食について、食育の一環として小学校からの給食制度を継続すべきであると思います。アレルギーへの対応は事前の献立配付によってあらかじめ通知し、各家庭で除去が必要な献立の代替食を持参してもよいとすればいいのではないのでしょうか？
- ・ 基本的には良いと思いますが、再度の検討が必要だと感じます。教育の中での給食の位置づけがややふやに感じます。食育につなげるような事も書かれていますが、一方でアレルギーへの対応は困難となっています。昨今、食物アレルギーが一般化してしまっている現状の中で、「食育」をうたいながら「対応は困難」という事は、「本当は食育を考えてはいません。」と言っているようなものです。導入を「食育」や農業、水産、自給などへの教育機会だと、積極的に捉えて頂く事を願います。
- ・ 教育行政は全国で、ほぼ同一の条件であるべきと思うが、大阪の給食率は、突出して低く、早急に導入すべき。ただし、体格差を考慮し、給食を残さず食べることを条件に、プラスして弁当持参も容認すべきだと思います。
- ・ 将来を担う育ち盛りの子どもにバランスのとれた食事をさせる事は大事である。反面、給食費の不払い防止する徴収体制を確立させ財政悪化を防ぐ事も重要である。